



デバイスおよびユーザ デバイス プロファイルの回線属性の更新

この章では、クエリを使用して、デバイスの回線およびユーザ デバイス プロファイルの回線を更新する方法について説明します。

- [デバイスおよび UDP 回線の更新, 1 ページ](#)
- [クエリを使用したデバイスおよび UDP 回線の更新, 1 ページ](#)
- [ユーザ デバイス プロファイルの回線更新関連のトピック, 4 ページ](#)

デバイスおよび UDP 回線の更新

クエリを使用して、デバイスおよびユーザ デバイス プロファイルの回線を更新できます。特定のデバイスまたはユーザ デバイス プロファイルのグループの回線属性を更新するには、[回線の更新 (Update Lines)] オプションを使用します。電話およびユーザ デバイス プロファイルの両方がクエリ結果に含まれる場合、それらの回線が同時に更新されます。



ヒント

電話が Cisco Unified Communications Manager データベースから削除された場合、その電話番号はデータベース内に残ります。これらの孤立した電話番号を管理するには、[回線の更新 (Update Lines)] オプションを使って未割り当ての電話番号を検索し、これらの電話番号を削除したり更新したりできます。

クエリを使用したデバイスおよび UDP 回線の更新

クエリを使用して、デバイスおよびユーザ デバイス プロファイルの回線を更新します。

手順

ステップ 1 [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザデバイス プロファイル (User Device Profiles)] > [回線の追加/更新 (Add/Update Lines)] > [回線の更新 (Update Lines)] の順に選択します。
[回線更新クエリ (Update Lines Query)] ウィンドウが表示されます。

(注) クエリを指定しない場合、すべての回線を更新できます。2 にスキップします。

ステップ 2 最初の [回線の検索 (Find Line where)] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [電話番号 (Directory Number)]
- ルート パターン
- [回線の説明 (Line Description)]
- [コーリングサーチスペース (電話機) (Calling Search Space (Phone))]
- Calling Search Space (Line)
- [デバイスプール (Device Pool)]
- デバイスの説明 (Device Description)
- [回線の位置 (Line Position)]
- 未割り当ての DN
- コール ピックアップ グループ (Call Pickup Group)
(注) 孤立した電話番号を特定して削除するには、[未定義の DN (Unassigned DN)] "" を使用します。

ステップ 3 2 番目の [回線の検索 (Find Line where)] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- が次の文字列で始まる (begins with)
- が次の文字列を含む (contains)
- が次の文字列と等しい (is exactly)
- が次の文字列で終わる (ends with)
- が空である (is empty)
- が空ではない (is not empty)

ステップ 4 [検索 (Search)] フィールド リスト ボックスで、特定する値を選択または入力します。
たとえば、リストから [回線パーティション (Line Partition)] を選択することも、電話番号の範囲を入力することもできます。

- ヒント** データベースに登録されているすべての回線を検索するには、検索テキストを何も入力せずに [検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 5** さらにクエリを定義して複数のフィルタを追加するには、[絞り込み (Search Within Results)] チェックボックスをオンにして、ドロップダウン ボックスから [AND] または [OR] を選択し、[ステップ 2](#) と [ステップ 3](#) を繰り返します。
- ステップ 6** 影響を受けるレコードを表示するには、[検索 (Find)] をクリックします。検出された回線のリストが次の分類で表示されます。
- パターン/電話番号
 - パーティション
 - 説明
- ステップ 7** [Next] をクリックします。
[回線の更新 (Update Lines)] ダイアログボックスの一番上に、選択したクエリのタイプが表示されます。
ヒント クエリのタイプを変更する場合は、[戻る (Back)] をクリックします。
- ステップ 8** クエリの中で定義したすべてのレコードを対象として更新する設定値を指定します。更新する複数のパラメータを選択できます。フィールドの説明については、[BAT テンプレートの電話回線フィールドの説明](#)を参照してください。
(注) いくつかのフィールドでは、Cisco Unified Communications Manager からの値が表示されます。これらの値は、Cisco Unified Communications Manager Administration を使用して設定する必要があります。
- ステップ 9** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 10** 挿入方法を選択します。次のいずれかを実行します。
- a) すぐに回線を挿入する場合は、[今すぐ実行 (Run Immediately)] をクリックします。
 - b) 後で回線を挿入する場合は、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 11** 電話機レコードを挿入するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。[ジョブの設定 (Job Configuration)] ウィンドウを使用して、このジョブをスケジュールまたはアクティブ化します。
(注) 回線レコードに関するいずれかの情報に問題がある場合、Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) はその回線レコードを更新しません。

関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[ジョブのスケジュール設定の管理](#)

[ユーザ デバイス プロファイルの回線更新関連のトピック](#), (4 ページ)

ユーザデバイスプロフィールの回線更新関連のトピック

- [クエリを使用したデバイスおよび UDP 回線の更新, \(1 ページ\)](#)
- [BAT テンプレートの電話回線フィールドの説明](#)
- [ジョブのスケジュール設定の管理](#)
- [BAT ログ ファイル](#)